



令和4年度ガーデンツーリズム 登録申請説明会



ガーデンツーリズムの定義

複数の庭園等が連携し、
多様な庭園等の個性を十分に発揮するように磨き上げを図ることで、
魅力的な体験や交流を創出する取組

(庭園間交流連携促進計画登録制度要綱より)

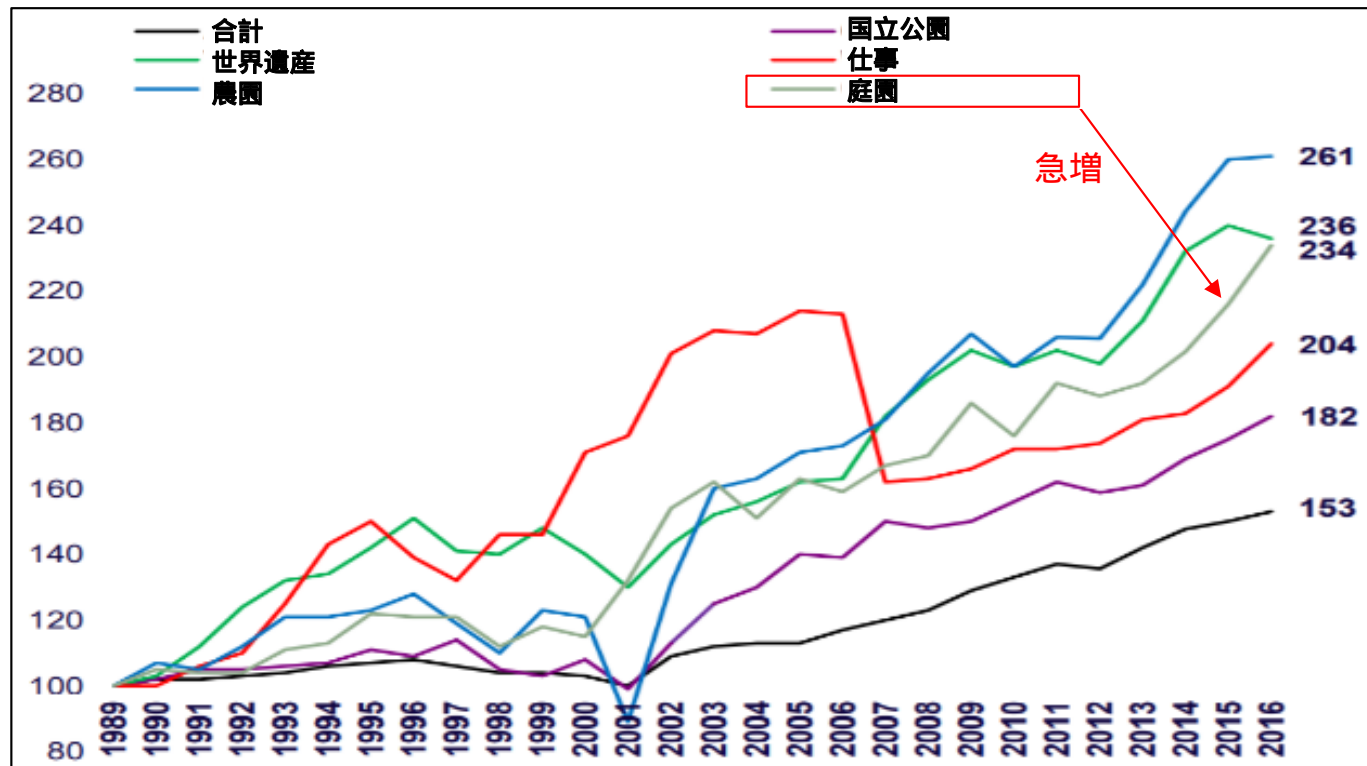


集客力UPの手法の1つ

イギリスにおけるガーデンツーリズムの効果

- 英国政府観光庁は、観光プロモーションの一環として、地方部でのガーデンツーリズムを推進。
- 2016年の同庁の調査によれば、2013年から2016年までの間で「ガーデン」の観光客が急増。また、外国人観光客が増加したガーデンの割合は57%と分野別で一番高くなっており、インバウンド増加に大きく貢献。

観光客数の推移(観光目的別)



(出典) VisitEngland (2017). Visitor Attraction Trends in England 2016 Full Report

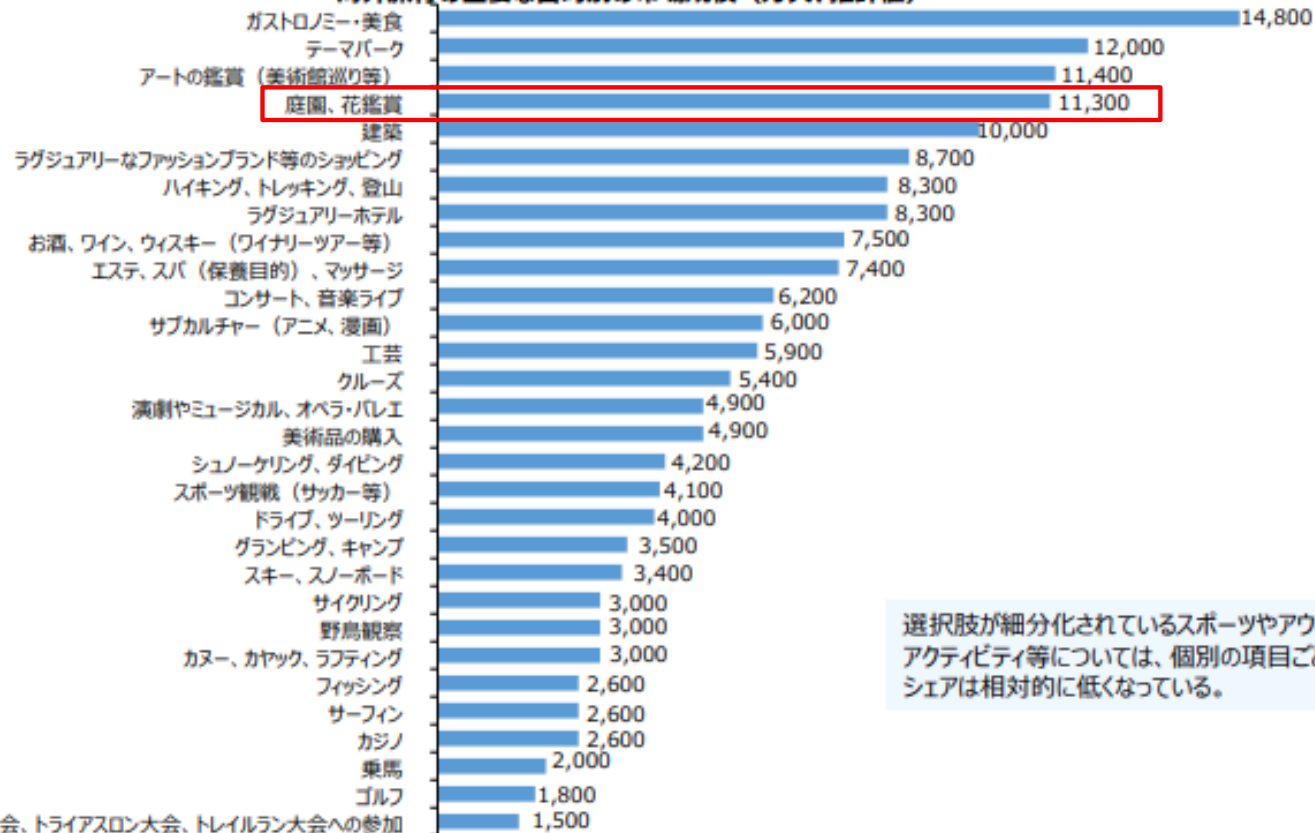
➤ 日本政府観光局(JNTO)による世界 22市場における訪日旅行意向の調査(R4.4発表)でも『庭園・花鑑賞』は上位にランクイン。

海外旅行の主な目的となるもの



- 最も多くの回答者が海外旅行の主要な目的となると回答した分野は、「ガストロノミー・美食」であり、今回の調査結果からの推計では、ガストロノミーのために海外旅行に行きたい海外旅行実施者は約1億4,800万人。
- 以下、「テーマパーク」、「庭園、花鑑賞」、「建築」が海外旅行の主目的となる海外旅行実施者が1億人を超える。

海外旅行の主要な目的別の市場規模 (万人、推計値)



選択肢が細分化されているスポーツやアウトドアアクティビティ等については、個別の項目ごとの回答シェアは相対的に低くなっている。

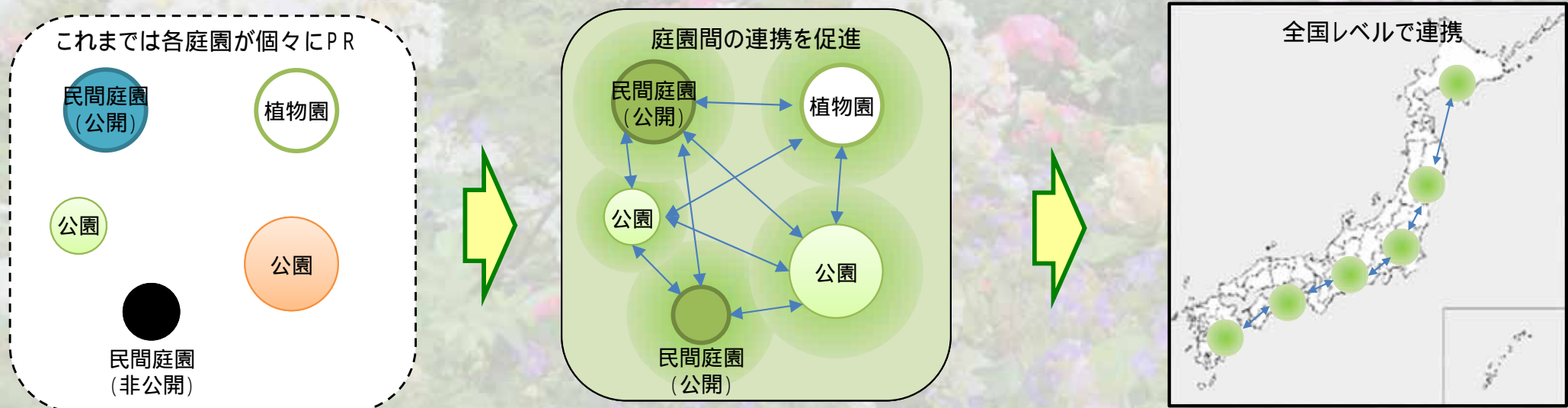
※2017年～2019年の海外旅行実施者ベースの推計 (一部の市場を除く)。
 ※調査対象者は、東アジア、東南アジア市場は2017年～2019年の飛行機を利用したレジャー目的の海外旅行経験者、欧米豪・インド・中東市場は2017年～2019年 (メキシコ、中東地域は2015年～2019年) の飛行機を利用したレジャー目的の中長距離海外旅行経験者。
 ※推計の前提はn42参照。

2019年4月に「ガーデンツーリズム」を積極的に支援するため、登録制度を創設

登録制度のポイント

- **地域固有のテーマ**を設定し、地域の魅力を発信
- 複数の庭園、公園、植物園等が**連携した取組**を重視
- 全国レベルで連携し、日本版ガーデンツーリズムを実現

有識者の審議を経て、同年5月に6計画、10月に2計画、2020年10月に2計画を登録

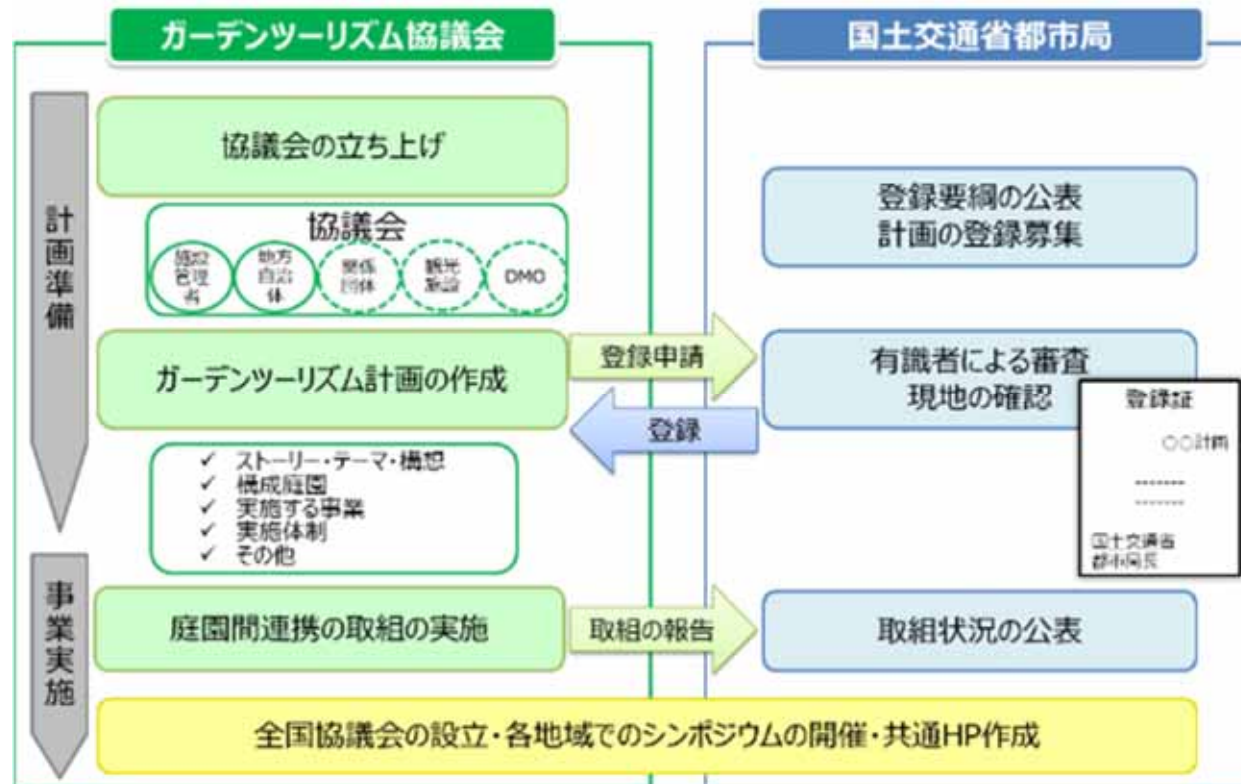


登録制度の概要

都市局長による登録制度とする

| | |
|---------------|---|
| 目的 | 複数の官民庭園の連携による魅力的な体験や交流を創出する取組を促し、もって地域の活性化と庭園文化の普及を図ること |
| 制度名称 | 庭園間交流連携促進計画登録制度 (ガーデンツーリズム登録制度) |
| 登録対象 | 庭園間交流連携促進計画 (ガーデンツーリズム計画) ⇒ 地域固有のテーマに基づき、複数の庭園が連携して実施する取組を定めた計画 |
| 登録申請部門 | <u>周遊部門</u> 地域の風土や歴史を共通のテーマで反映した庭園を巡る周遊型のツーリズムの計画内容 <u>探訪部門</u> 地域に住む人々の庭園文化形成の取組がツーリズムのテーマに発展した計画内容 |
| 計画の内容 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 計画の名称及び登録申請部門 2. 計画のテーマ及び将来像 (ビジョン) 3. 計画を構成する庭園等 4. 実施する事業 5. 協議会の構成員及び事業実施体制 |

登録・事業実施までの流れ



審査会委員

(敬称略・五十音順)

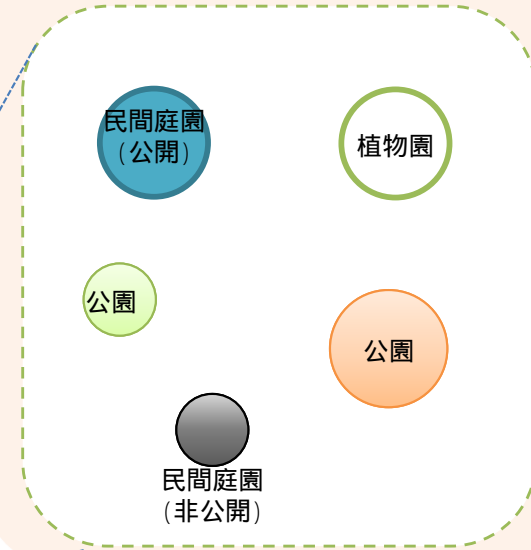
| | |
|--------|--|
| 涌井 史郎 | 東京都市大学 特別教授 (委員長) |
| 倉重 祐二 | 公益社団法人日本植物園協会 常務理事 |
| 小林 茂 | 株式会社JTBパブリッシング ビジネスプロデュース部副部長 「JCB THE PREMIUM」「J-B Style」編集長 |
| 須磨 佳津江 | フリーアナウンサー (元NHKアナウンサー) |
| 田中 伸彦 | 東海大学観光学部観光学科 教授 |
| 八木 波奈子 | 有限会社ビズ出版代表取締役 |

周遊部門と探訪部門のイメージ

- ・広域にわたる庭園周遊
- ・庭園間をつなぐテーマとストーリーが重要

周遊部門

これまでは各庭園が個々にPR

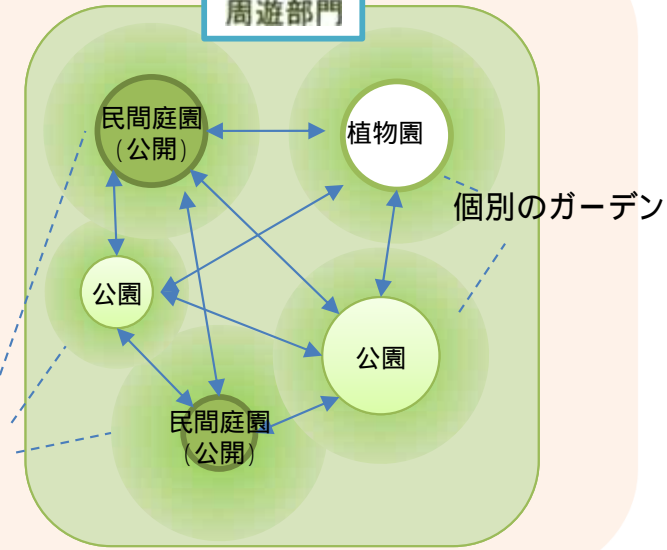


公共の庭園等を主体とした連携によるまちづくり

周遊部門

地域間の連携

個別のガーデン



マイクロツーリズムに注目が集まってきたところ
これまでは各庭園が個々にPR

探訪部門



地域の人のライフスタイルに根ざした
庭園文化形成の継続的な取組によるまちづくり

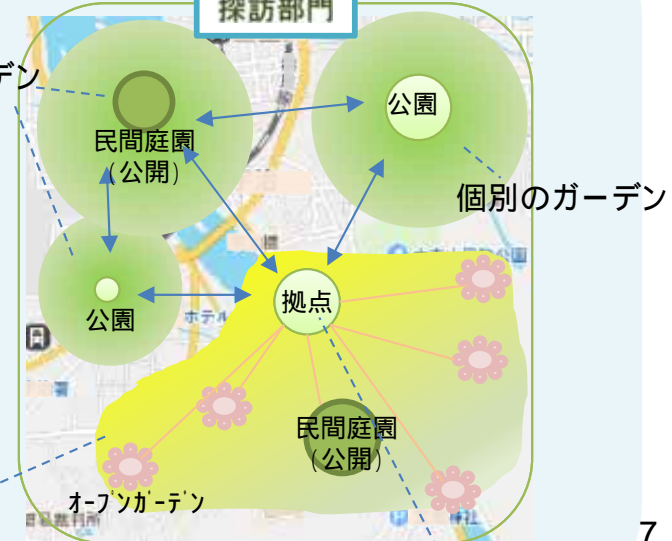
探訪部門

地域内の連携

個別のガーデン

集積したガーデン

個別のガーデン



- ・マイクロツーリズム
- ・地域に住む人々の庭園文化形成の継続的な取組をツーリズムとして発展させた計画であることが重要

持続的な活動を支える拠点機能

ガーデンツーリズム評価項目について

| 評価項目 | | | |
|--|--|---|---|
| 計画記載項目 (要綱第4条) | 登録基準 (要綱第5条) | 評価のポイント | |
| | | 周遊部門 | 探訪部門 |
| 計画のテーマ 及び将来像 (ビジョン) | ア 地域の環境や歴史を反映した各庭園等に共通するテーマが設定されていること | 計画全体のテーマ、考え方が明確であること | 同左 |
| | | 多くの観光客が魅力に思うテーマであり、主として周遊型のツーリズムを実現するものであること | 地域の魅力を高めるテーマの取組であり、主として探訪型のツーリズムを実現するものであること |
| | | 構成庭園等の実態に合ったテーマであること | 地域の庭園文化の取組を基礎とするテーマであること |
| | | 地域の強みを活かした独自のテーマであること | 地域の人々の取組をまちづくりに活かしたテーマであること |
| | イ 「ガーデンツーリズム」を通して実現を目指す地域の活性化等の将来像(ビジョン)が定められていること | 地域の将来像(ビジョン)の記載が適切であること(定量的な目標は必ずしも記載する必要はない) | 同左 |
| ウ 周遊部門においては、地域の風土や歴史を反映した共通のテーマで庭園を巡る周遊型のツーリズムを実現する計画内容であること | 地域の風土や歴史を反映した共通のテーマで庭園を巡る周遊型のツーリズムであること | - | |
| エ 探訪部門においては、地域の人々の生活に根ざした庭園文化形成の取組がツーリズムに発展した計画内容であること | - | 市民のライフスタイルに根ざしたガーデン(オープンガーデンや市民参加による公園等を含む)の取組で、地域の魅力向上に高い実績があり、さらなる向上計画があること | |
| 構成庭園等 | ア 構成庭園等がテーマに適合していること | テーマに適合した庭園から構成されていること | 同左 |
| | イ 庭園等が公開されていること | 通期での公開が望ましいが、一時的な公開でも可 | 民間の庭園群については、統合的な組織において管理者や公開状況等の情報が一元化されていること |
| | ウ 庭園等の管理者が明確であること | 景勝地など管理者が不明確な場所は不可 | 地域の人々の庭園文化の取組が組織化されており、持続可能な取組を支える拠点機能を有すること |
| | エ 各構成庭園に一般的な交通機関でアクセスできること | 構成庭園間の移動が、原則公共交通機関で可能であること。その他の手段でも誰もが容易にアクセスできること。 | 同左 |

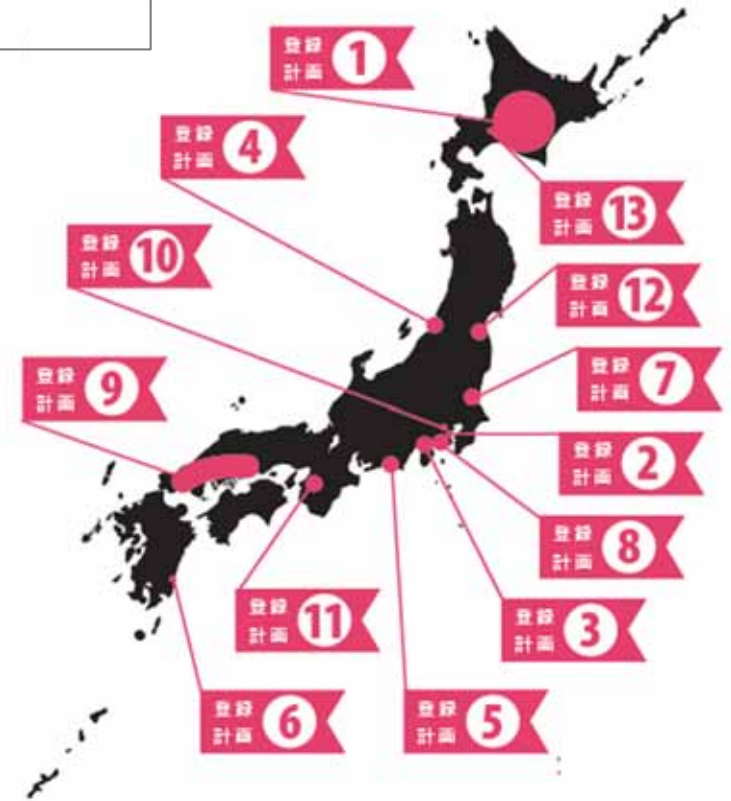
| 実施する事業 | ア 事業がテーマに適合し、庭園等及び地域の活性化につながるものであること | 実施しようとする事業が、テーマに適合していること | 実施しようとする事業が、市民の庭園文化の質的向上やまちづくりに寄与するものであること |
|-----------------|--------------------------------------|---|--|
| | | 実施しようとする事業に、連携した取組を含むこと(単なるスタンプラリーでは連携ではなく、共同イベントの実施や花期の調整など構成施設全体で目に見えた変化があるものが望ましい) | 同左 |
| | | 実施しようとする事業が、庭園等の更なる利用増進を図り、もって将来像(ビジョン)を実現するものであること | 同左 |
| | | イ 事業が、計画性があり、必ずしも毎年・通年の実施は一定の継続性を有していること | 必ずしも毎年・通年の実施は不要であり、随時の見直しは可能 |
| 協議会の構成員及び事業実施体制 | ア 庭園等の管理者等による協議会が組織されていること | 協議会は、管理者等で組織されていれば任意団体でも可協議会には、必ずしも全ての構成庭園等の管理者が入らなくてもよい | 同左 |
| | | イ 協議会へ地方公共団体その他の公的団体が含まれていること、または協議会の会議へ地方公共団体その他の公的団体が参画していること | 「地方公共団体」もしくは、「DMO、観光協会など地域全体の観光に関する事務を行う公的団体(管理者を除く)」が協議会に関与していること(公的団体の関わり方は、主要な構成員である必要はないが、協議会会議にオブザーバー等で参画し、意見を言える立場にあること) |
| | | 組織としての継続性が確保されていること(健全な資金計画や構成員がしっかりと関与できている等) | 市民の庭園文化の持続的な活動を支える拠点機能を持ち、エリアとして継続性が確保されていること |

1. 地域固有のテーマ、ストーリーの設定、将来像

2. 構成庭園の内容とアクセス性

3. テーマに沿った庭園連携によるイベント等の事業

4. 協議会と事業実施体制



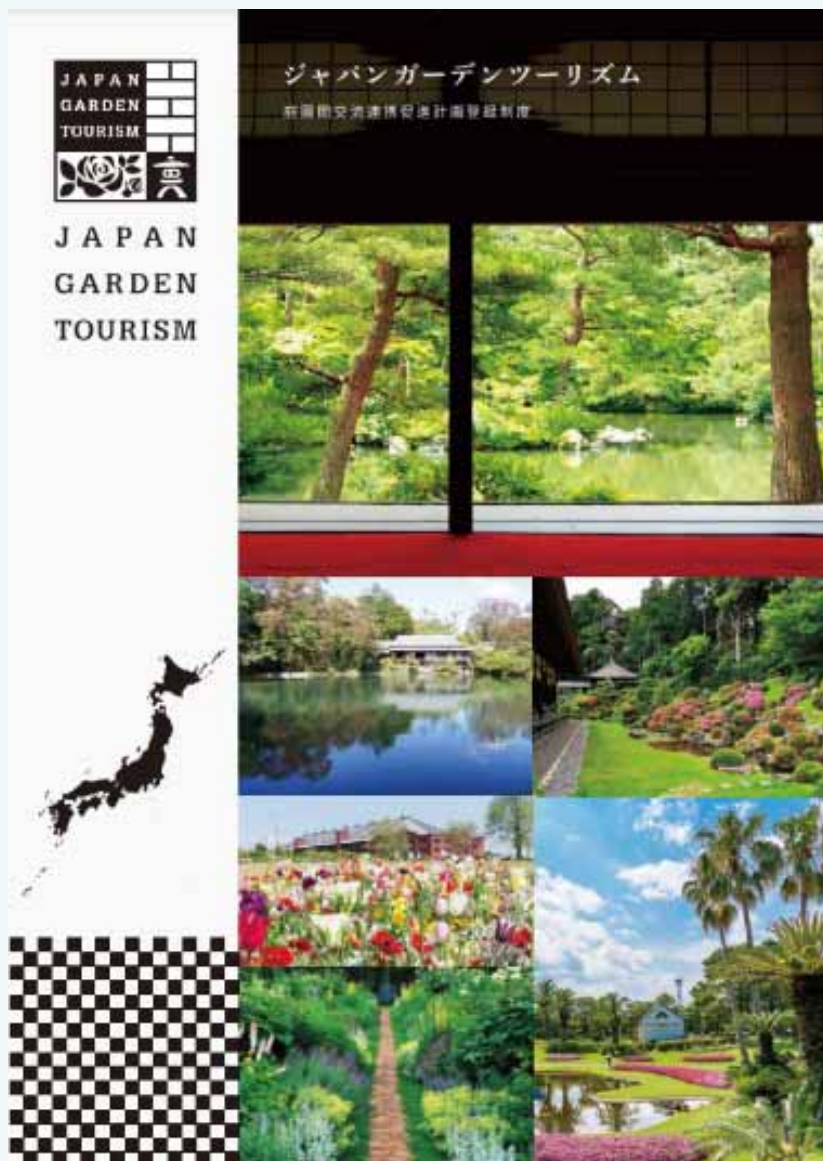
- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ① 北海道ガーデン街道 | ⑦ いばらきガーデン & オーチャードツーリズム |
| ② ガーデンネックレス横浜 | ⑧ 湘南邸園文化ツーリズム |
| ③ 富士・箱根・伊豆「皇室ゆかりの庭園」ツーリズム | ⑨ 雪舟回廊 |
| ④ にいがた庭園街道 | ⑩ むさしの・ガーデン紀行 |
| ⑤ アメイジングガーデン・浜名湖 | ⑪ わかやま庭園文化と歴史回遊 |
| ⑥ 宮崎花旅365 | ⑫ みやぎ蔵王ハーモニー花回廊 |
| | ⑬ 花と暮らす恵庭の花めぐり |

令和4年度スケジュール (予定)

| | 令和3年度 | | | 令和4年度 | | | | | | | | | | | | 令和5年度 | | |
|---------------|----------|----|----------|-----------|------|-----------|------------|----|----|---------------------|-----|-----|-------------|----------|----|-------|-----------|------|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
| 緑化フェア 全国都市 | | | 3/19 | 熊本 フェア | 5/22 | 6/25 | 7/24 | | | | | | | | | 4/26 | 仙台 フェア | 6/18 |
| | | | 全国 会議 | | | 全国 会議 | | | | | | | | | | | | |
| ガーデンツーリズム | 第4回登録審査会 | | | 第4回登録証交付式 | | 第5回登録計画公募 | 7/7 説明会 | | | 10/7 第5回登録計画申請締切 | | | | 第5回登録審査会 | | | 第5回登録証交付式 | |
| | | | | | | | | | | | | | 計画のブラッシュアップ | | | | | |



➤ パンフレット（日本語・英語）



➤ 日本ガーデンツーリズムHP



<https://japangardentourism.net/>

➤ 今年度の取組

- インバウンド促進に向けた支援を検討中（JNTO等との連携）

➤ ガーデンツーリズム登録証交付式



全国都市緑化くまもとフェアにおいて、第4回登録証交付式を開催

➤ パネル展示



全国都市緑化くまもとフェア・全国都市緑化北海道フェアにおいて、メイン会場付近に紹介パネルを展示

ガーデンツーリズムに登録された計画 (13計画)

北海道ガーデン街道

北海道旭川市、富良野市、帯広市ほか



真鍋庭園 (帯広市)

ガーデンネックレス横浜

神奈川県横浜市



日本大通り (横浜市)

富士・箱根・伊豆 「皇室ゆかりの庭園」ツーリズム

神奈川県箱根町、静岡県沼津市、三島市ほか



沼津御用邸記念公園
(沼津市)

にいがた庭園街道

新潟県新潟市、村上市、新発田市ほか



旧齋藤家別邸 (新潟市)

アメイジングガーデン・浜名湖

静岡県浜松市、湖西市、袋井市、掛川市



はままつフラワーパーク (浜松市)

宮崎花旅365

宮崎県宮崎市



フローランテ宮崎 (宮崎市)

いばらきガーデン& オーチャードツーリズム

茨城県水戸市、ひたちなか市、笠間市ほか



偕楽園公園 (水戸市)

湘南邸園文化ツーリズム

神奈川県小田原市、茅ヶ崎市、大磯町ほか



小田原邸園交流館 清閑亭
(小田原市)

雪舟回廊

岡山県総社市、島根県益田市、
山口県山口市、広島県三原市ほか



萬福寺庭園 (益田市)

むさしの・ガーデン紀行

三鷹市、調布市、小金井市ほか



都立野川公園
(三鷹市/調布市/小金井市)

わかやま庭園文化と歴史回遊

和歌山県和歌山市、岩出市、紀の川市ほか



金剛峯寺蟠龍庭 (伊都郡高野町)

みやぎ蔵王ハーモニー花回廊

宮城県川崎町、柴田町、蔵王町ほか



船岡城址公園 (柴田郡柴田町)

花と暮らす恵庭の花めぐり※

北海道恵庭市



ガーデンギャラリー (恵庭市)

登録された計画：13計画 (令和4年4月時点)

北海道恵庭市が「探訪部門」
その他は「周遊部門」

北海道ガーデン街道 (北海道大雪地域～十勝地域)

対象地域

Le Tourisme Vert de Hokkaido

北海道ガーデン街道

— 高速道路
- - - JR
— 北海道ガーデン街道



- ① 大雪 森のガーデン
- ② 上野ファーム
- ③ 風のガーデン
- ④ 十勝千年の森
- ⑤ 真鍋庭園
- ⑥ 十勝ヒルズ
- ⑦ 紫竹ガーデン
- ⑧ 六花の森



北海道ガーデン街道（北海道大雪地域～十勝地域）

ストーリー・将来のビジョン

- 旭川・富良野・十勝には、美しい庭園や豊かな自然環境を体験できるスポットが多く点在
- 北海道ならではの魅力を持ったこの3つの地域をつなぎ、連携を持つことでより魅力的な「ツーリズム・ヴェール」を提供し、この観光ルートへの定着と認知度向上を目標とする



取り組み概要

- 大雪～富良野～十勝にある8箇所の庭園を結ぶ観光ルート（250km）を設定
- 取組内容
共通チケット販売、パンフレット・HP作成、オリジナルグッズ販売 など
- 取組期間
5月～10月
- 取組主体
広報・PR：北海道ガーデン街道協議会
営利全般：（株）北海道ガーデン街道
- 構成団体
観光庭園、宿泊施設、観光協会
- 入場者数は2009年35万人から2015年55万人と大幅増
- 2015年国際ガーデンツーリズム賞受賞



共通チケット販売

北海道ガーデンショー
2015大雪ガーデンショー開催
(2012年,2015年)

構成庭園

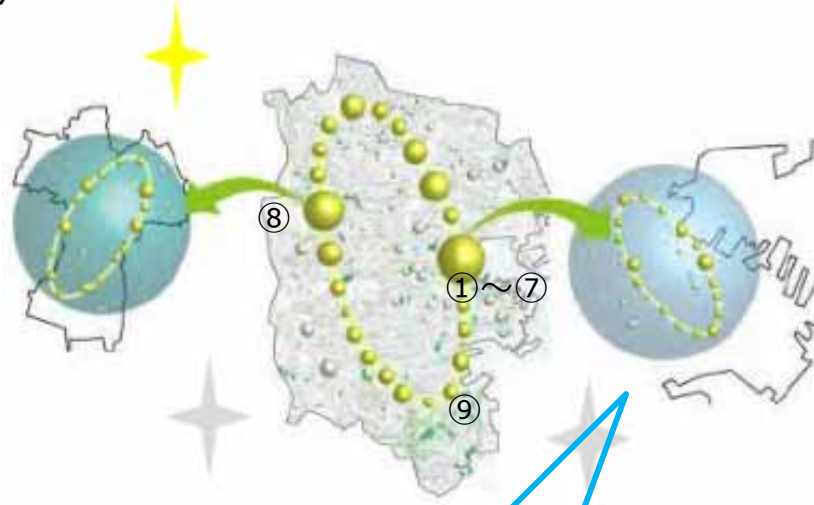
- 北海道独自の雄大な気候、景観を生かした庭園で構成
 - 施設選定時にテーマと合致するか審査
- 大雪 森のガーデン（民間・約5ha）
上川町らしさを表現した森の花園と見る人が自然と調和する森の迎賓館、大人も子供も遊べる遊びの森の3エリアからなるガーデン。
 - 上野ファーム（民間・約1.3ha）
北海道の野草や気候に合う植物を選んで上野一家が作り上げた5エリアからなるガーデン。
 - 風のガーデン（民間・約6.2ha）
倉本聰氏脚本のテレビドラマ「風のガーデン」が撮影されたガーデン。
 - 十勝千年の森（民間・約400ha）
ダン・ピアソンが英国ガーデンデザイナーズ協会賞大賞を受賞したアース、メドウを含む4エリアからなる。
 - 真鍋庭園（民間・約8.3ha）
樹木の生産販売を手がける真鍋家が営む広大な庭園。日本庭園、ヨーロッパガーデン、風景式庭園などがある。
 - 十勝ヒルズ（民間・約23ha）
7つのガーデンのほか、ヒルズファームや動物とのふれあい広場などを備える花と食と農のテーマパーク。
 - 紫竹ガーデン（民間・約6ha）
子供の頃に遊んだ花咲く野原を蘇らせるため、紫竹昭葉氏が30年かけて造った22のゾーンからなるガーデン。
 - 六花の森（民間・約10ha）
山岳画家・坂本直行氏が六花亭の包装紙に描いた「十勝六花」をはじめ、北海道の山野草が咲き誇るガーデン。

ガーデンネットワークス横浜（神奈川県横浜市）

ガーデンツーリズム
登録計画②

対象地域

⑧里山ガーデン（横浜市・約20ha）



①山下公園（横浜市・約7.4ha）



②港の見える丘公園
（横浜市・約6.0ha）



③横浜公園（横浜市・約6.4ha）



④日本大通り
（横浜市・幅約36m、長さ約430m）



⑤新港中央広場（横浜市・約1.1ha）



⑥横浜イングリッシュガーデン
（株式会社テレビ神奈川・約0.7ha）



⑦横浜山手西洋館
（横浜市緑の協会・横浜市弓道協会グループ・全7館）



⑧八景島
（株横浜八景島・バラ園0.2ha）



ガーデンネックレス横浜 (神奈川県横浜市)

ストーリー・将来のビジョン

横浜市には、開港以来の歴史とともに育まれてきた美しい公園や、緑豊かな里山などの魅力があります。

2017年には国土交通省が提唱する「第33回全国都市緑化よこはまフェア」を開催しました。よこはまフェアでは「ガーデンネックレス横浜2017」を愛称に、「まち・人・時」をネックレスのようにつなぐ様々な取組を実施しました。市内全域が花と緑の魅力であふれました。

「ガーデンネックレス横浜」は、緑化フェアの成果を継承し、「ガーデンシティ横浜」を推進するリーディングプロジェクトです。市全域で花と緑に親しむ機運を高め、「国際園芸博覧会」の招致につなげます。

取り組み概要

- ・ 取組主体：ガーデンネックレス横浜実行委員会
- ・ 構成団体：横浜市、民間企業（花き業界、造園業界、鉄道・交通業界、旅行業界、商工業界等）
- ・ 経緯：第33回全国都市緑化よこはまフェアを継承し、ガーデンシティを推進するリーディングプロジェクト
- ・ 実施時期：みなとエリア 春
里山ガーデン 春と秋

「ガーデンネックレス横浜」では、街のあちこちで楽しめる花をテーマとしたイベント、スイーツやレストラン、ショッピングなど、開港の歴史を感じる港の風景を巡りながら、横浜ならではの花の街歩きをお楽しみいただけます。



構成庭園

①山下公園

横浜の港の風景とともにバラを楽しむ

②港の見える丘公園

テーマの異なる3つのバラ園と山手西洋館を巡る

③横浜公園

歴史ある公園で市民参加で植えるチューリップ

④日本大通り

歴史的建造物、イチョウ並木とともに楽しむ春の花回廊

⑤新港中央広場

赤レンガ倉庫を背景に、風に揺れるナチュラルガーデン

⑥横浜イングリッシュガーデン

世界バラ会連合会議「優秀庭園賞」受賞ガーデン

⑦横浜山手西洋館

外国人居留地の面影とともに、庭園と西洋館を巡る

⑧里山ガーデン

市内産の花で彩られた1haの大花壇

⑨八景島

360°海に囲まれた見晴らしの良い丘の上のバラ園

■ イベント

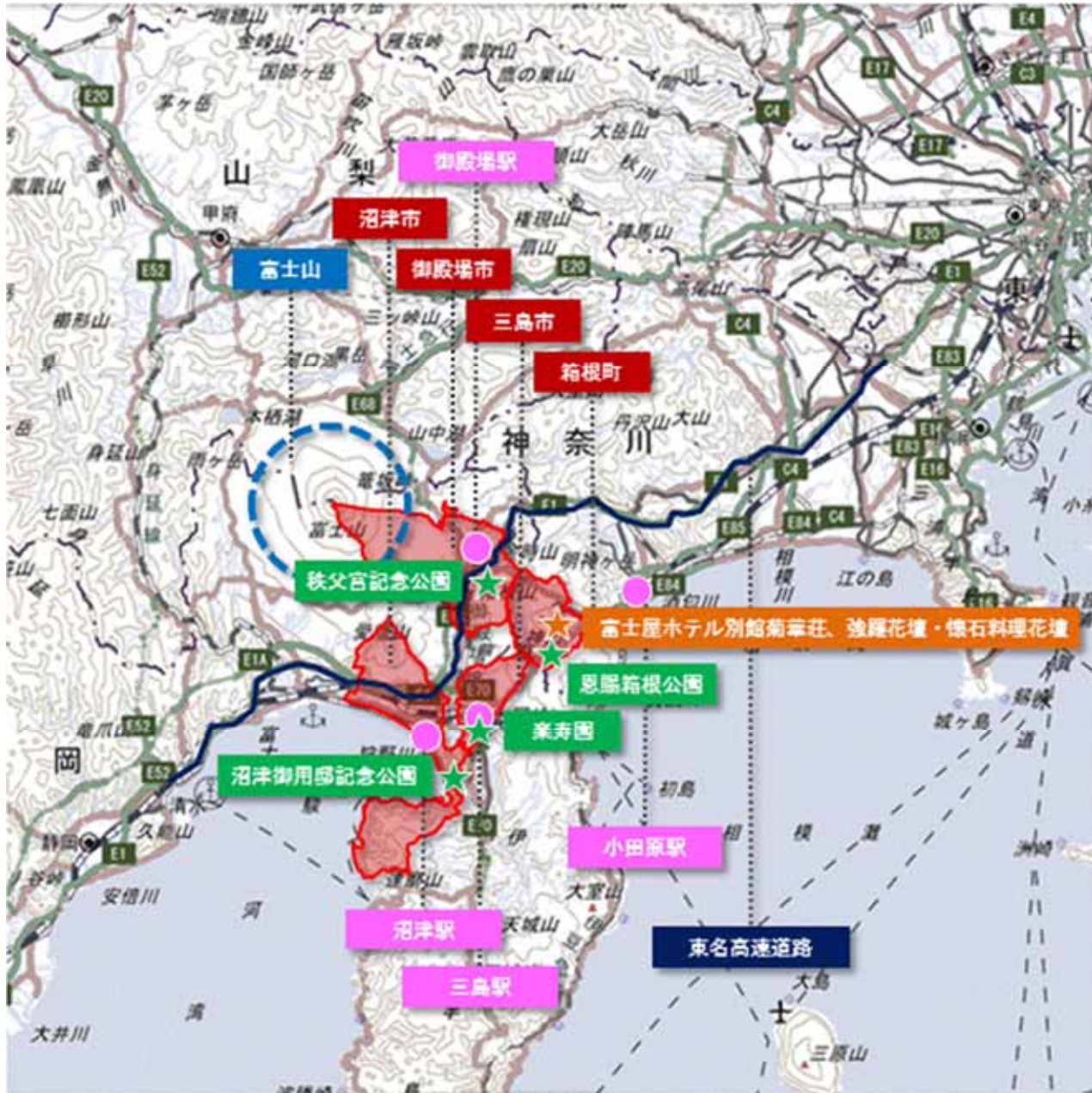
- ・ よこはま花と緑のスプリングフェア
- ・ 横浜イングリッシュガーデン
ローズフェア
- ・ ローズ&ガーデンマーケット

■ 花をテーマとした

スイーツやカクテル



対象地域



恩賜箱根公園
 管理者：神奈川県
 指定管理者：(公財)神奈川県公園協会・(株)ランドフローラ



三島市立公園楽寿園
 管理者：三島市



沼津御用邸記念公園
 管理者：沼津市
 指定管理者：(株)呉竹荘・(株)日比谷アメニス



秩父宮記念公園
 管理者：御殿場市
 指定管理者：御殿場総合サービス(株)



富士屋ホテル別館「菊華荘」
 (旧宮ノ下御用邸)
 管理者：富士屋ホテル(株)



強羅花壇・懐石料理花壇
 (旧閑院宮御別邸)
 管理者：強羅花壇

ストーリー・将来のビジョン

- 富士・箱根・伊豆地域は、地域資源である温泉、海浜地から山地まで立地ごとの彩り豊かな景観、避暑地や避寒地となる気候条件、東京から近いという好条件等から、明治以降、離宮や御用邸、皇室別邸の用地として選ばれ、建物だけではなく美しい庭園が造られました。
- 離宮等の跡地に広がる近代の歴史庭園である「皇室ゆかりの庭園」が連携し、その魅力をPRすることで、これらの庭園の歴史的・文化的価値を広め、庭園文化・技術の伝承を図ると共に、庭園周辺の観光資源とも連携を深め、観光客の更なる増加と周遊を図り、地域振興に貢献します。

取り組み概要

- 取組主体：富士・箱根・伊豆「皇室ゆかりの庭園」ツーリズム協議会
- 構成団体
庭園管理者：沼津市、三島市、御殿場市、神奈川県
(株)呉竹荘・(株)日比谷アメニス
御殿場総合サービス(株)
(公財)神奈川県公園協会・(株)ランドフローラ
地元自治体等：静岡県、箱根町、各地域観光協会
民間事業者：小田急箱根ホールディングス(株)、伊豆箱根鉄道(株)、(株)東海バスオレンジシャトル
富士屋ホテル(株)、強羅花壇
- 取組概要：庭園を巡るツアーの企画、共同イベントの開催、共通ポスターやチラシの作成・配布

構成庭園

- 構成庭園はいずれも離宮等の跡地に広がる「皇室ゆかりの庭園」です。各々の庭園の歴史に思いを寄せ、歴史的・文化的価値を感じるとともに富士山の景観等も楽しんでいただけます。

- ① 恩賜箱根公園(公共15.9ha)
「箱根離宮」跡地の庭園



往時の箱根離宮西洋館礎石からの眺望

- ② 三島市立公園楽寿園(公共7.5ha)
「小松宮彰仁親王殿下御別邸」跡地の庭園



満開のフジ越しの楽寿館

- ③ 沼津御用邸記念公園(公共15.6ha)
「沼津御用邸」跡地の庭園



沼津御用邸記念公園からの奥駿河湾の眺め

- ④ 秩父宮記念公園(公共6.1ha)
「秩父宮雍仁親王殿下御別邸」跡地の庭園



昭和天皇陛下より贈られた登山服姿の秩父宮殿下銅像とシダレザクラ

にいがた庭園街道 (新潟県)

ガーデンツーリズム
登録計画④

対象地域

にいがた庭園街道 エリアマップ



No.6 普濟寺



No.8 渡邊邸



No.11 清水園



No.13 五十公野御茶屋



No.14 市島邸



No.15 五十嵐邸ガーデン



No.16 長生館の庭園



No.17 孝順寺



No.19 椿寿荘



No.23 北方文化博物館



No.24 旧小澤家住宅



No.25 北方文化・新潟分館



No.26 旧齋藤家別邸

にいがた庭園街道 (新潟県)

ストーリー・将来のビジョン

日本の「美の世界」との遭遇 ▶ 新潟平野の東縁部の山裾には古くから人が住み、街道が生まれ、西に広がる湿地を耕作地・居住地へと造りかえてきました。



- ▶ そうした背景から誕生した大地主が、小作人を積極的に雇用して賃金を与え、北前船が運んだ京文化を取り入れながら「庭園・伝統建築」を築きあげました。
- ▶ そのような庭園と伝統建築・日本の原風景・温泉が織りなす魅力を発信して、観光振興を図り、地域が活性化し、新潟県が輝くことをビジョンとしています。

取り組み概要

- ・ **取組主体** ▶ にいがた庭園街道ネットワーク
- ・ **構成団体** ▶ ① 庭園、伝統建築、社寺の施設の管理・営業団体、② 温泉や宿泊施設の管理・営業団体、③ 市町村観光協会
- ・ **活動の経緯** ▶ ① 新潟県観光PRアイデアコンテスト2017 最優秀賞受賞 ② 庭園巡りツアー ③ 庭園講座 ④ PR活動
- ・ **今後予定している取組** ▶ ① 庭園ガイド養成講座 ② 庭園と着物ショーなどのイベント ③ 各種庭園ツアー



庭園講座

構成庭園

- ① No.6 **普濟寺** 民間 庭園面積 0.3ha
山裾の地形を利用して築いた京都風の伝統的日本庭園。
- ② No.8 **渡邊邸** 民間 敷地面積 1.0ha 【国名勝】
江戸中期に京都の遠州流庭師に作らせた主石竇木の京風庭園。
- ③ No.11 **清水園** 民間 敷地面積 1.5ha 【国名勝】
新発田藩の下屋敷。伝統的京風庭園の先鞭となった。
- ④ No.13 **五十公野御茶屋** 公共 敷地面積 0.56ha
越後を代表する大名庭園 【国名勝】
- ⑤ No.14 **市島邸** 公共 敷地面積 2.6ha
千町歩地主の簡素優雅な邸宅と自然豊かな庭園
- ⑥ No.15 **五十嵐邸ガーデン** 民間 敷地面積 1.7ha
園遊会を催せる芝庭の向こうに伝統的な池泉庭園が広がる
- ⑦ No.16 **長生館の庭園** 民間 敷地面積 2.0ha
庭園づくりの意識の高さが感じられる自然風庭園
- ⑧ No.17 **孝順寺** 民間 敷地面積 不明
五頭連峰を借景とし、舟遊びもできる雄大な池泉回遊式庭園
- ⑨ No.19 **椿寿荘** 公共 敷地面積 0.29ha
京都から植治の弟子を招き、仏教世界を表現した枯山水庭園
- ⑩ No.23 **北方文化博物館** 民間 敷地面積 2.9ha
大地主の邸宅。京都の古庭園の風格を持つ池泉回遊式庭園
- ⑪ No.24 **旧小澤家住宅** 公共 敷地面積 0.16ha
明治末期の豪商のモダンな和風庭園と町家住宅
- ⑫ No.25 **北方文化博物館新潟分館** 民間 庭園 0.059ha
かつては長岡の石油王の別宅。枯山水の回遊式庭園
- ⑬ No.26 **新潟市旧齋藤家別邸** 公共 敷地面積 0.44ha
豪商迎賓館。砂丘地形を利用した池泉回遊式庭園 【国名勝】

アメイジングガーデン・浜名湖（静岡県）

ガーデンツーリズム
登録計画⑤

対象地域



①はままつフラワーパーク（浜松市）



②浜名湖カーテンパーク（浜松市）



③龍潭寺（浜松市）



④浜松城公園（浜松市）



④松韻亭（浜松市）



⑤可睡ゆりの園（袋井市）



⑥加茂荘花鳥園（掛川市）



⑦小園神社（森町）



アメイジングガーデン・浜名湖（静岡県）

ストーリー・将来のビジョン

- ・浜名湖周辺は、日照時間が長く温暖な気候のため、年間を通じて花卉栽培が盛んで、日本庭園も数多く点在。
- ・これまで、2004年の「浜名湖花博」を契機に、2015年からは毎春に「浜名湖花フェスタ」を開催するなど、複数の花の名所が連携したイベントを実施。
- ★ 今後は、「アメイジングガーデン・浜名湖」と題し、花の公園や日本庭園と、食・グルメ、温泉、サイクリング等のアクティビティなどを組み合わせ、お客様に“感動”を提供するガーデンツーリズムを展開。
- ★ 地域一帯となって感動の輪を広げ、“日本の花と庭園観光の中心地”を目指す。

取り組み概要

- 現在の取り組み
 - ・ 名称：浜名湖花フェスタ
 - ・ 内容：浜名湖周辺の花の名所15か所で3月下旬～6月上旬に開催。
 - ・ 実績：2019年来場者数 115万人（主要8施設）
- ★ 今後の展開
 - ・ 取組主体：浜名湖ガーデンツーリズム推進会議
 - ・ 構成団体：浜松市、袋井市、掛川市、森町、浜松・浜名湖ツーリズムビューロー、各観光協会
 - ・ 内容：「浜名湖花フェスタ」に加え、共通入場券の販売、旅行商品の造成などによる年間を通じた滞在型の観光地域づくりを展開。



構成庭園

以下の基準を満たす、浜名湖及び静岡県西部地域における花の公園及び日本庭園を選定

★構成庭園に関する選定基準

- ・ 地域資源を活かした“感動”を与える特別な魅力がある
- ・ 説明対応出来るスタッフ等の受入体制が整備されている
- ・ 多言語対応など外国人受入体制が整備されている
- ・ 他の地域や施設と連携して盛り上げる情熱を有している



- ① はままつフラワーパーク（公共：30ha）
1970年開設の花と緑の公園
- ② 浜名湖ガーデンパーク（公共：56ha）
2004年「浜名湖花博」会場
- ③ 龍潭寺（民間：0.12ha）
小堀遠州作 池泉鑑賞式庭園 国指定名勝
- ④ 浜松城公園・松韻亭（公共：10.1ha）
市のセントラルパーク・池泉回遊式庭園
- ⑤ 可睡ゆりの園（民間：9.9ha）
世界150余種200万輪のゆりが咲き誇る
- ⑥ 加茂荘花鳥園（民間：1ha）
約500種50万本の菖蒲園
- ⑦ 小國神社（民間：99ha）
紅葉の名所としても有名な古社

宮崎花旅 3 6 5 (宮崎県宮崎市)

対象地域

①宮崎ブーゲンビリア空港



②橘公園



③県立平和台公園



④パークウェイ (阿波岐原森林公園)



⑤市民の森



⑥フローランテ宮崎



⑦英国式庭園



⑧THE LIVING GARDEN



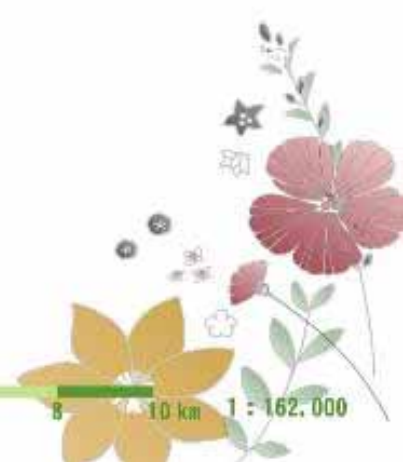
⑨道の駅フェニックス



⑩宮交ボτανニツクガーデン青島



⑪こどものくに



宮崎花旅365 (宮崎県宮崎市)

ストーリー・将来のビジョン

「大地に絵を描く」から「大地の物語を紡ぐ」へ

どこまでも澄み渡る空と青い海、豊かな緑と365日咲き誇る花々。そんな宮崎の大地をこよなく愛した観光宮崎の父、岩切章太郎。「自然の美・人工の美・人情の美」に象徴される氏のガーデンづくりは、人々の心に深く刻み込まれ宮崎の風土となりました。

岩切氏が蒔いた幾つものガーデンという種は、その志を受け継いだ人々により大切に育てられて美しく花開き、宮崎の肥沃な大地に新たな種を落としました。

そして、その種は新たな時代のガーデンとなり、今も広がり続けています。

そんな宮崎の花の物語を紡ぐ旅「宮崎花旅365」

取り組み概要

取組主体：花ボラネットみやざき協議会

取組団体：宮崎空港ビル(株)、宮交ホールディングス(株)、フェニックスリゾート、九州旅客鉄道(株)、宮崎カーフェリー(株)、(一財)みやざき公園協会、みやざきフラワーロード・ネットワーク、NPO法人オープンガーデンサテライト宮崎、NPO法人宮崎文化本舗、宮崎県、宮崎市 ほか13団体

みやざきフラワーマンス

企業団体主体による、食やアクティビティを付した「花のパスポート」による春の花巡り。

オータムフラワーフェス

公民の花の拠点施設の連携による、宮崎の秋の花の多様な楽しみ方を提案するイベント。



みやざき花のパスポート2019



宮崎ブーゲンビリア空港
第26回全国花のまちづくりコンクール
国土交通大臣賞受賞

構成庭園

宮崎の多彩なガーデンが花と緑と大地の物語を紡ぎます。

- ① **宮崎ブーゲンビリア空港** (宮崎空港ビル(株)) 176.6ha
宮崎の空の玄関口をブーゲンビリアの花々がお出迎え。
- ② **橋公園** (宮崎市) 2.0ha
観光宮崎を今に伝え未来に繋ぐおもてなしガーデン。
- ③ **県立平和台公園** (宮崎県) 68.8ha
高台の平和の塔が街を見守るランドマークガーデン。
- ④ **パークウェイ(阿波岐原森林公園)** (宮崎県) 390.9ha
広大な緑に囲まれた癒やしのガーデン。
- ⑤ **市民の森** (宮崎市) 29.3ha
神話の源流「みそぎ池」のスピリチュアルガーデン。
- ⑥ **フローランテ宮崎** (宮崎市) 5.1ha
花と緑と人の交差点、宮崎を代表するフラワーパーク。
- ⑦ **英国式庭園** (宮崎市) 0.2ha
日本初、ロビン・ウィリアムス設計の森のガーデン。
- ⑧ **THE LIVING GARDEN** (フェニックスリゾート(株)) 0.2ha
大人を愉しむ最上のリゾートガーデン。
- ⑨ **道の駅フェニックス** (宮崎市) 6.0ha
“南国宮崎の原点” 空と海が織りなす絶景ガーデン。
- ⑩ **宮交ボタニックガーデン青島** (宮崎県) 2.3ha
シンガポール植物園との日本最初の友好植物園。
- ⑪ **こどものくに** (民間) 17.0ha
“誰もがこどもに” 岩切章太郎の魂を受け継ぐガーデン。

いばらきガーデン&オーチャードツーリズム (茨城県)

ガーデンツーリズム
登録計画⑦

対象地域



① 偕楽園公園 (茨城県・水戸市)

② 弘道館公園 (茨城県)

③ 笠間つつじ公園 (笠間市)

④ 国営ひたち海浜公園 (国土交通省)

⑧ 茨城県フラワーパーク (茨城県)

柿
ぶどう
梨
いちご

⑨ 水戸市植物公園 (水戸市)

⑦ 茨城県植物園 (茨城県)

⑤ 七ツ洞公園 (水戸市)

② 弘道館公園 (茨城県)

① 偕楽園公園 (茨城県・水戸市)

⑥ 涸沼自然公園 (茨城県)

③ 笠間つつじ公園 (笠間市)

⑦ 茨城県植物園 (茨城県)

いばらきガーデン&オーチャードツーリズム（茨城県）

ガーデンツーリズム
登録計画⑦

ストーリー・将来のビジョン

庭園と果樹園をめぐる旅

- 恵まれた自然と調和し、豊かな大地を活かして創られた庭園が織りなす風景を、大都市近郊で見られるのは、茨城の大きな魅力です。果樹園の風景も茨城らしさを象徴するものであり、構成庭園の近くで、こうした風景に出会うことができるのも茨城ならではの魅力です。
- 「いばらきガーデン&オーチャードツーリズム」では、鳥のさえずりを聞き、花の香りを楽しみ、果物を自分の手でもぎとって味わい、自転車を漕ぎながら庭園や果樹園が広がる雄大な風景をゆったり眺めることができる、茨城ならではの五感で体感する旅を提供します。

取り組み概要

取組主体

茨城県公園間交流連携促進協議会

構成団体

茨城県、国営常陸海浜公園事務所、水戸市、笠間市、石岡市、茨城町、ひたち公園管理センター
農林振興公社、茨城県観光物産協会

これからの取組

- ・果物の旬と花の見頃を組み合わせたモデルツアー企画
- ・ガイドブックの作成や、SNSでの情報発信
- ・県産フルーツを使用した飲食物やお土産の開発・販売
- ・庭園をまたぐ共通テーマでのイベント等の開催
- ・ボランティアや公園ガイドの育成

構成庭園

- ・9つの構成庭園を「歴史が息づく庭園」「自然と調和した景観が特徴的な庭園」「四季の花が楽しめ、花卉園芸の振興に資する庭園」の3つのカテゴリーに区分

歴史が息づく庭園

- 偕楽園公園（茨城県・水戸市，132ha）
兼六園、後楽園に並ぶ日本三名園の一つ。
- 弘道館公園（茨城県，3ha）
水戸藩の藩校として創設され、梅の名所。



偕楽園

自然と調和した景観が特徴的な庭園

- 笠間つつじ公園（笠間市，7ha）
つつじが見頃には丘を真っ赤に染める。
- 国営ひたち海浜公園（国土交通省，215ha）
園内みはらしの丘のネモフィラは絶景。
- 七ツ洞公園（水戸市，8ha）
周囲の風景をとりいれた英国式庭園。
- 涸沼自然公園（茨城町，35ha）
涸沼のほとりにあり、アジサイが有名



国営ひたち海浜公

四季の花が楽しめ、花卉園芸の振興に資する庭園

- 茨城県植物園（茨城県，12ha）
植物の知識が学べる憩いの場として開園。
- 茨城県フラワーパーク（茨城県，30ha）
農業地帯に囲まれた花と緑の楽園。
- 水戸市植物公園（水戸市，8ha）
水戸市街の洋風庭園で、ハーブ園も魅力。



茨城県フラワーパー

湘南邸園文化ツーリズム（神奈川県）

対象地域

⑫小田原邸園交流館 清閑亭



⑬小田原文学館本館



⑭小田原文学館別館



⑮松永記念館・老櫓荘



⑩明治記念大磯邸園 (整備中)



⑪旧木下家別邸



⑦茅ヶ崎館



⑧・⑨大磯城山公園



⑤旧モーガン邸



⑥俣野別邸庭園



①万代会館



②山口蓬春記念館



③蘆花記念公園



④旧山本条太郎別荘



湘南邸園文化ツーリズム (神奈川県)

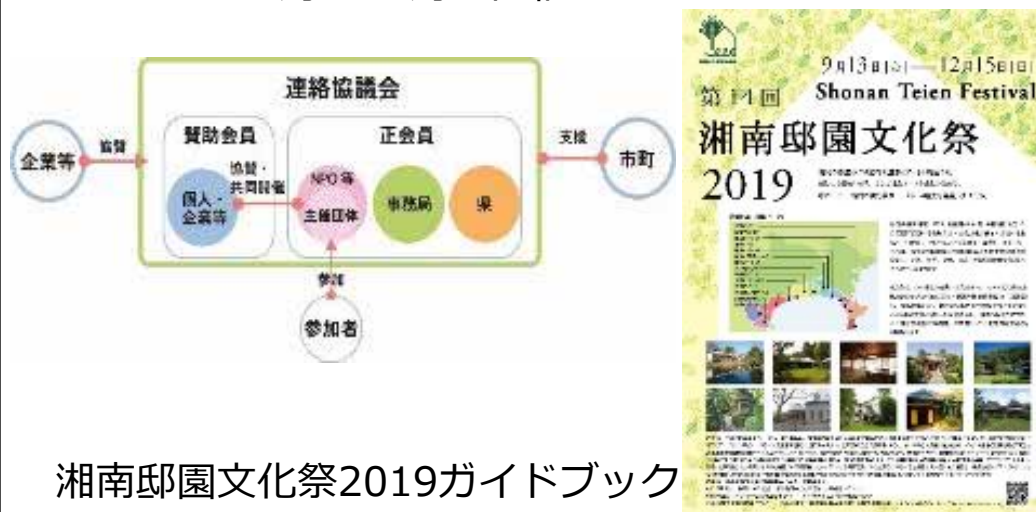
ストーリー・将来のビジョン

- 『湘南の邸園文化』の魅力を中心に国内外へ広く発信し、邸園の保全活用に向けた機運を醸成し、地域の活性化につなげる。
- 現状の課題として、各地域の連携が薄いことから、「湘南邸園文化ツーリズム」を通じて、横のつながりの強化に努める。



取り組み概要

- 取組主体：湘南邸園文化祭連絡協議会
- 構成団体：各邸園の管理者である市民団体等、神奈川県、14市町、企業等
- 活動実績：平成18年より「湘南邸園文化祭」として邸園等を活用した文化的催しを9月～12月に開催



構成庭園

相模湾沿岸一帯の保養別荘地に存する邸園により構成されています。

①万代会館 (横須賀市、約0.4ha)

帝国銀行頭取などを務めた万代順四郎が夫人の転地療養のために購入した別荘

②山口蓬春記念館 (民間、約0.2ha)

日本画家・山口蓬春が23年間過ごした邸宅と画室

③蘆花記念公園 (逗子市、約2.5ha)

明治の文豪徳富蘆花ゆかりの地で、園内に歴史的建造物が2邸存在

④旧山本条太郎別荘 (民間、約16.5ha)

満州鉄道総裁山本条太郎が建てた別荘

⑤旧モーガン邸 ((公財)日本ナショナルトラスト、藤沢市、約0.7ha)

建築家J.H.モーガンが建てた邸宅 (現在は焼失)

⑥俣野別邸庭園 (横浜市、約5.8ha)

佐藤秀三の設計により建てられた和洋折衷の別邸を復元

⑦茅ヶ崎館 (民間、約990㎡)

映画監督の小津安二郎や是枝祐和が脚本執筆のため宿泊

⑧大磯城山公園 旧吉田茂邸地区 (神奈川県、大磯町、約3.0ha)

吉田茂の養父吉田健三が別荘として建てたもので、近年復元された

⑨大磯城山公園 旧三井別邸地区 (神奈川県、大磯町、約7.0ha)

三井家第10代当主により建てられた別邸跡

⑩明治記念大磯邸園 (整備中、国土交通省、大磯町、約6.2ha)

明治期に活躍した政治家の4邸宅等からなる邸園群

⑪旧木下家別邸 (大磯町、約1,200㎡)

米国帰りの建築家小笹三郎設計の現存する最古のツーバイフォー建築

⑫小田原邸園交流館 清閑亭 (小田原市、約528㎡)

黒田官兵衛から数えて14代目の黒田長成侯爵により建てられた別邸

⑬,⑭小田原文学館 本館・別館 (小田原市、約0.5ha)

明治政府で宮内大臣などを務めた田中光顕伯爵により建てられた洋館 (本館) と和館 (別館)

⑮松永記念館・老樗荘 (小田原市、約0.5ha)

電力王と呼ばれた実業家松永安左衛門が建てた邸宅

雪舟回廊

ストーリー・将来のビジョン

テーマ:「雪舟の作品に出会うことができる旅」

ストーリー: 雪舟が理想とする景観を実際の大地に表現した“**伝雪舟作の庭園**” 雪舟が描いた“**絵画作品を鑑賞**”できる施設や空間 雪舟が絵画作品を描く際や庭園を作庭する際、参考としたとの伝承が残る景勝地や生誕地や没地といった“**雪舟ゆかりの地**”

の3つの視点から雪舟が見たであろう風景や雪舟の世界観を追体験するもの。

将来のビジョン: 地域の賑わいや交流の創出を図り、魅力的なまち・地域づくりにつなげます。

取り組み概要

取組主体:「雪舟回廊」協議会

構成団体: 雪舟サミット構成6自治体(上記参照)

活動の経緯: 雪舟サミットの観光・交流部門における具体的な取り組みとして位置づけ、スタート

取組概要: サミットを中心とし、自治体間で広域観光周遊の取り組みを実施。以下、直近のサミット開催予定。

令和2年度 総社市 雪舟生誕600年記念
令和3年度 山口市(予定)

以降、隔年開催

～雪舟サミットとは～

平成2年、岡山県総社市の呼びかけのもと雪舟ゆかりの地の自治体が集い、「画僧雪舟の顕彰及び自治体相互の交流と親睦を図るとともに、雪舟を一つの柱としたまちづくり」を目指す。(参考<http://sessusummit.jp/>)



常栄寺庭園(山口市)

構成庭園

井山宝福寺(岡山県総社市) 約 13,800㎡ 民間)

小僧の頃の雪舟の絵の才能を伝える有名な伝承、「流した涙で足の指を使ってネズミの絵を描いた」という逸話の舞台。

御許山佛通寺(広島県三原市) 約 100㎡ 民間)

雪舟作庭伝承の残る庭園。江戸時代に改修されたと伝わる。

常栄寺庭園(山口県山口市) 約 42,888㎡ 民間)

雪舟作庭伝承の残る文化財庭園。雪舟が山口に滞在していた際に、守護大名大内氏によって作庭を命じられたものと伝わる。

萬福寺庭園(島根県益田市) 約 1,419㎡ 民間)

雪舟作庭伝承の残る文化財庭園。雪舟が晩年、益田に滞在し、「益田兼堯像」を制作していた際に作庭されたと伝わる。

医光寺庭園(島根県益田市) 約 2,197㎡ 民間)

雪舟作庭伝承の残る文化財庭園。雪舟が晩年、益田に滞在し、医光寺の前身・崇観寺の住職であった際に作庭されたと伝わる。

常德寺庭園(山口県山口市) 約 2,000㎡ 民間・公共)

雪舟作庭伝承の残る文化財庭園。江戸時代の地誌『防長風土注進案』に雪舟作庭との伝承が記されている。

大内氏館跡枯山水庭園(山口県山口市) 約 200㎡ 公共)大内氏館跡池泉庭園(山口県山口市) 約 3,320㎡ 公共)

雪舟と同時代の庭園。本庭園と雪舟作庭伝承の残る庭園を比較することで、配石や立石の手法が独特といわれる伝雪舟作庭園の魅力をもより深く理解することができる。

毛利博物館・毛利氏庭園(山口県防府市)

約 83,957.13㎡ 民間)

雪舟山水画の最高傑作とされる国宝の「四季山水図(山水長巻)」を鑑賞できる施設。

は国指定史跡及び名勝、 は国指定名勝

雪舟回廊

対象地域

雪舟回廊 全体位置図



①井山宝福寺



②御許山佛通寺



③常栄寺庭園



④萬福寺庭園



⑤医光寺庭園



⑥常徳寺庭園



⑦大内氏館跡 枯山水庭園



⑧大内氏館跡 池泉庭園



⑨毛利博物館・毛利氏庭園



むさしの・ガーデン紀行

- 東京の真ん中にある水と緑と歴史の回廊 -

(東京都)

ストーリー・将来のビジョン

「むさしの」の歴史は古く、旧石器・縄文にはじまり、古代武蔵国、中世、近現代とつながる悠久の時間が流れている。国分寺崖線（ハケ）と玉川上水が緑のベルトを形成するこの地は、大都会東京に残された貴重な癒やしのスポットであり、憩いの場となっている。過去約8年間実施してきた「森の地図スタンプラリー」は、この地域の庭園や公園、文化的施設などをつなげ「水と緑と歴史の回廊」をゆったりと散策・回遊するイベントとして親しまれてきた。今後は、「ガーデンツーリズム制度」登録を軸として、地域連携の絆をより高め、「地域全体をひとつのガーデン」としてとらえ、東京の真ん中にあるオアシス的空間の創出と認知度向上を図っていきたい。

取り組み概要

取組主体：むさしの・ガーデン紀行連絡協議会

構成団体：①都立庭園や公園の指定管理者②民間施設の管理者③関係各市の観光協会④地域の活動団体等

活動実績：2012年より自治体の枠を超えた広域回遊イベント「森の地図スタンプラリー」を春秋の年2回（各50日間程度）実施。開催ごとにテーマを変え、地域のカフェなどの店舗や大学等を巻き込みながら展開。関連のガイドツアーやMAP制作、セミナー、マルシェなども並行実施している

今後の取組み：モデル周遊コースの策定とガイドツアー、回遊促進アプリやクーポンの導入など

構成庭園

◆国分寺崖線（ハケ）と玉川上水でつながる施設群◆

- | | | |
|----------------------------|---|-----------------|
| ①都立武蔵国分寺公園【公共】 11.5ha |  | |
| ②都立殿ヶ谷戸庭園【公共】 1.8ha | | |
| ③滄浪泉園(小金井市)【公共】 1.2ha | | |
| ④小金井市立はけの森美術館【公共】 0.2ha | | |
| ⑤都立浅間山公園【公共】 8.8ha | | |
| ⑥都立武蔵野公園【公共】 25.6ha | | |
| ⑦都立野川公園・自然観察園【公共】 40.3ha | | |
| ⑧都立武蔵野の森公園【公共】 38.6ha | | |
| ⑨三鷹市大沢の里水車経営農家・古民家【公共】 | | 総面積 |
| (大沢の里公園) 0.8ha | | |
| ⑩都立神代植物公園【公共】 49.0ha | | |
| ⑪深大寺【民間】 5.7ha | | |
| ⑫調布市野草園（深大寺自然広場）【公共】 3.6ha | | |
| ⑬調布市武者小路実篤記念館・実篤公園【公共】 | | 総面積：0.6ha |
| | | |
| ⑭三鷹市立山本有三記念館・庭園【公共】 0.4ha | | |
| ⑮都立井の頭恩賜公園【公共】 42.8ha | | |
| ⑯井の頭自然文化園【公共】 11.6ha | | |
| ⑰都立玉川上水緑道【公共】 13.7ha | | |
| ⑱浴恩館公園(小金井市文化財 | | センター)【公共】 1.4ha |
| ⑲都立小金井公園 | | |
| 【公共】 80.2ha | | |
| ⑳江戸東京たてもの園 | 【公共】 約7ha | |
| 【公共】 約7ha | | |

「官民連携まちなか
再生推進事業」
活用中！

対象地域



① 都立武蔵国分寺公園



② 都立設ヶ谷戸庭園



③ 滝沢泉園 (小金井市)



④ はげの森美術館・美術の森



⑤ 都立浅間山公園



⑥ 都立武蔵野公園



⑦ 都立野川公園・自然観察園



⑧ 都立武蔵野の森公園



⑨ 大沢の里水車経営農家・古民家



⑩ 都立神代植物公園



⑪ 江戸東京たてもの園



⑫ 都立小金井公園



⑬ 浴恩館公園



⑭ 都立玉川上水緑道(公園)



⑮ 深大寺



⑯ 調布市野草園(深大寺自然広場)



⑰ 調布市武蔵小路実業記念館・記念堂



⑱ 三鷹市立山本有三記念館



⑲ 都立井の頭恩賜公園



⑳ 井の頭自然文化園

ストーリー・将来のビジョン

古来、人々の生活を支えてきた紀の川とその周辺地域。万葉人が旅の感動を歌に詠んだ「和歌の浦」、中世以降に巡礼地として隆盛を迎えた高野山と粉河寺、学山として発展した根來寺は、いずれも古くからの旅の目的地であった。さらに、江戸期の紀州徳川家による城下町とその周辺地域の繁栄は、豊かな文化を形成し、多くの人々をこの地域に惹きつけてきた。

これら地域に花開いた庭園文化を現在に伝える「紀州徳川家ゆかりの庭園」と「高野山の庭園」を中心として、地域の多彩な歴史・食文化や文化体験プログラムを組み合わせた周遊観光を国内外に向けて提案し、交流人口の拡大と地域に対する理解向上を図る。



取り組み概要

- ・ 取組主体：和歌山県ガーデンツーリズム推進協議会
- ・ 構成団体：和歌山県、和歌山県観光連盟
和歌山市、和歌山市観光協会
岩出市、岩出市観光協会、紀の川市
紀の川市観光協会、紀の川フルーツ観光局
高野町、高野町観光協会、高野山宿坊協会
- ・ 取組概要
 - メディア等を活用した国内外への情報発信
 - 庭園を中心に、食や体験を取り入れた周遊観光コースを国内外のメディアや旅行会社に提案
 - 関西観光本部等との連携による広域観光の取り組み

構成庭園

■ 紀州徳川家ゆかりの庭園

徳川御三家の一つ・紀州徳川家の城下町として繁栄した和歌山市を中心に歴代藩主が趣向を凝らした庭園が遺る。

城下町の郊外には、中世に多くの学僧を抱えた「根來寺」と西国三十三所霊場の第三番札所として信仰を集める「粉河寺」が位置し、それぞれ豊臣秀吉の紀州攻めにより一度は荒廃したものの、紀州徳川家の庇護を受けて再興し、歴史・文化的に価値ある庭園を現在に遺す。

- ① 養翠園 (民間・約33,000 m²)
- ② 番所庭園 (民間・約15,000 m²)
- ③ 和歌山城西之丸庭園(公共・8,217m²)
- ④ 根來寺庭園 (民間・約32,000 m²)
- ⑤ 粉河寺庭園 (民間・約3,422m²)



■ 高野山の庭園

紀伊山地の霊場として世界文化遺産にも登録されている聖地「高野山」における庭園は、各地から訪れた大名など参拝客をもてなしたことに由来する。総本山金剛峯寺の庭園をはじめ、51ある宿坊それぞれが多彩で魅力溢れる庭園を有し、日本の原風景を求めて世界中から訪れる旅人を魅了している。

- ⑥ 金剛峯寺蟠龍庭・四季の庭 (民間・2,340 m²)



わかやま庭園文化と歴史回遊

～ 紀州徳川家の城下町から高野山へ 紀の川の恵みを感じる旅～ (和歌山県)

ガーデンツーリズム
登録計画⑪

対象地域



**④ 根来寺庭園
(新義真言宗総本山根来寺)**

**⑤ 粉河寺庭園
(粉河観音宗総本山粉河寺)**

**③ 和歌山城
西之丸庭園
(和歌山市)**

**① 養翠園
(株式会社養翠園)**

**② 番所庭園
(吹上有限会社)**

**⑥ 金剛峯寺蟠龍庭・四季の庭
(高野山真言宗総本山金剛峯寺)**



みやぎ蔵王ハーモニー花回廊 (宮城県南地域)

ストーリー・将来のビジョン



みやぎ蔵王山麓の花修景と 蔵王の恵みが奏でるガーデンツーリズム

宮城県南地域は、仙台市の南部に位置し、1800mを超える山岳が連なる蔵王連峰から太平洋まで約50kmというコンパクトな圏内に、地域の気候や風土と人々の営みによってフラワーガーデンが育まれてきました。

みやぎ蔵王山麓に広がるフラワーガーデンが軸となって、蔵王の恵みである天然温泉・食・文化などが一体となることで、みやぎ蔵王の魅力がぎっしり詰まったコンパクトな旅を提供します。

取り組み概要

○取組主体：みやぎ蔵王ハーモニー花回廊推進協議会

○構成団体：36団体

宮城県南地域2市9町、民間庭園管理者、観光協会、リゾート施設、DMO、交通事業者、民間情報誌等。
おザ-バ-に国営みちのく杜の湖畔公園・宮城県。
宮城大学と連携。

○目的：

地域に点在する花風景と観光資源を結び、庭園管理者が一体となって連携を図ることで、ガーデンツーリズムの促進と地域の活性化を図ることを目的に設立。

○これからの取り組み：

ガーデンロードの設定、広域観光基盤の整備、情報発信、プロモーション活動の展開、コンテンツの充実、共同イベントの開催、DMOとの連携。

構成庭園

○みやぎ蔵王山麓に広がるハーモニー豊かな庭園

雄大な蔵王山麓の気候や風土、地域の人々の営みによって育まれてきた山麓から太平洋まで点在するフラワーガーデン。

○みちのく杜の湖畔公園

(川崎町) (公共・647.4ha)



○船岡城址公園

(柴田町) (公共・15.3ha)



○みやぎ蔵王えぼしリゾート

(蔵王町) (民間・85ha)



○蔵王酪農センターバラ園

(蔵王町) (民間・1ha)



○菜の花畑 (角田市) (公共・3.2ha)

○ざおうハーブ (蔵王町) (民間・1.5ha)

○白石城 (白石市) (公共・8.08ha)

○スパッシュランドパーク (白石市) (公共・8.4ha)

○しばたオープンガーデン (柴田町) (民間・15か所)

みやぎ蔵王ハーモニー花回廊 (宮城県南地域)

ガーデンツーリズム
登録計画⑫

対象地域



東京・大阪から約2時間
仙台・福島・山形から約30分



太平洋

花と暮らす恵庭の花めぐり

花が紡ぐ人々との出会い。恵庭ガーデンライフスタイル。

(北海道恵庭市)

ストーリー・将来のビジョン

- ・花が紡ぐガーデンと人々との出会い
- ・まち全体に花があふれ、庭先に、道に、公園に、そして空き地にも、花が咲く。まちを歩けば、その先々で花に迎えられ、花が人々との出会いを紡ぐ。見応えある大型庭園やナーサリーの庭も魅力。そんな探訪型の花めぐりを目指します。



構成庭園

- ① はなふる（公共）
「道と川の駅」を備えた都市公園約10ha



- ② ガーデンギャラリー（民間）
恵み野のメインストリートの庭約700m



- ③ 恵み野アナベルロード（民間）
恵み野中央公園にある約600m



- ④ まちなかガーデン（民間）
市民が作る庭を外から見られる約245ha（恵み野の総面積）



- ⑤ 銀河庭園（民間）
えこりん村にある大型イギリス庭園約10ha



- ⑥ サンガーデン（民間）
北海道で最大の花苗生産の庭約1ha



取り組み概要

- ・取組主体：恵庭ガーデンツーリズム協議会
- ・構成団体：恵み野花協、恵み野商店会、(株)アレフ(えこりん村銀河庭園)、(株)サンガーデン、一般社団法人恵庭観光協会、恵庭市経済部 花と緑・観光課、富士交通株式会社、ガーデンアイランド北海道
 - ・歩いてテクテクまち歩き
 - ・自転車でもちなかの花めぐり
 - ・ハイヤーを使ってゆったり花めぐり
 - ・実施期間：6月～9月末



対象地域

■ 構成庭園の位置図



- ・JR函館本線
恵み野駅下車(恵み野まちなか散策)
恵庭駅下車(銀河庭園行きバスあり)
- ・観光タクシー:富士交通(株)

人口

70,095人(令和3年8月末現在)

面積

294.65km²
(国有林45%・演習場23%)

交通

JR快速で、
札幌駅まで24分
新千歳空港まで13分

教育機関

大学1・専門学校2
(約3,400人)
高校3・中学校5・小学校8
(約7,600人)



宿泊施設:フェアフィールド・バイ・マリオット北海道えにわ(はなふるに隣接)
(令和4年6月開業)